

市街地区「町政懇談会」を開催しました

6月30日～7月3日、14、15日、町内6ヶ所で町政懇談会を開催しました。各地区あわせて51名のみなさんが参加、町からは町長、副町長はじめ、課長などが出席しました。まちのみなさんとの意見交換の一部(要旨)をご紹介します。

はじめに町から、「公共施設の見直しについて」、「どうする？人口減少問題」についての説明を行いその後、意見交換を行いました。
(印は参加者の発言内容
印は町長他、町の発言内容です。掲載の都合から
発言の内容は一部編集して
掲載しています。)

■公共施設の見直しについて

◆老人クラブが使う施設の対応については、老人との対話が必要。町政懇談会等に老人は欠席することが多いため知らなかったでは済まない。理解を得るのに、時間を要することが考えられるため、ある程度、時間をかけて、理解を求めることが得策だと考える。公共施設の利用者の半分は、老人クラブであると推測できる。
◆老人クラブ等、高齢者が利用している施設の集約を考えた場合、足の確



保の問題があります。現在は近所、知り合い等の車を利用し、乗合での移動と考えられますが、高齢化に伴い自力での買い物、集会等、生活の移動手段が皆無になる恐れがあります。そうなった場合、行政としてどこまで出来るかが、課題となっています。

◆うちの町内に遊園地があった草刈りなど管理して使っているが、遊具がない。
町内にある児童公園も使っているところと使っていないところ、管理してないところと管理しているけれど遊具がないところ、それぞれです。児童公園などをどのように配置し直したらいいのかと、使わな

なっていて機能すると思います。他の町では出産、育児の手当などを出しているところもありますが、羽幌の場合、どういったものを策定するのか。この5年間でどんな取組をしていくのか、町民に分かるような、外部から来る人たちに分かるような、羽幌町の具体的な事業のPRをしてほしい。

い公園、管理していない公園は使える公園へ集約するとか、公共施設の見直しの中で考え、検討して進めさせていただけます。
◆この現状にあった施設にしていかなければならないと私も思います。我々地域に住んでいて強烈に感じたのは選挙の投票所の統廃合。この町政懇談会をやっている地区でいえば、以前には5、6ヶ所投票所があったんです。今、ご存じのとおり一ヶ所です。一ヶ所になった当時は住民の希望をとって何年かはバスの運行も考えていたはずですが、現実に老人会が集まると、片道3キロ、往復6キロ歩いて投票に行っている人もいと聞いています。車が運転できれば期日前投票や車で投票所までいけると思いますが、車の運転ができない人にとっては大変。施設を統廃合する場合、その地域に住んでいる人のことを十分考えて対応してもらいたい。



クエストに応じて回せるような形もこれから考えなければならぬと思います。集会所で集会をやる時なども含め、そんな手法を使わないとおそらく集まりきれないだろうと思いますので、その辺も含めて統廃合と場合のバスの確保なども併せて考え検討させていただきます。

■人口減少問題について

◆人口減少問題について、羽幌として取り組んでいかなければ、手遅れになってしまう。国だって待ってられない訳だから。その辺は、やっぱり仕事を作らないと人は集まらない。1次産業の加工という話もある

る。そういうものを具体的に、取り組めるところから早く取り組むべき。

具体的にどういう取組をすることで、人口減少を緩やかに出来るのか。すぐには解消はできないとは思っているけれども、はじめに、雇用の創出ですとか、人が来ること、住宅が不足するということへの対策も必要です。また一方では子育ての部分の意見などい

ただきながら、その中で、町として何を優先して取り組んでいこうかと今、会議を開いて検討している最中なので、そういう方向性などがまとまりましたら、みなさんにお知らせをして、ご意見やご理解をいただいて、町全体として、取



り組んでいきたいと思っています。

◆他の市町村では公住を用意して他からの受け入れを準備している体制となっている。公住など住む所を整備して物事を進めることが大切なのは。また、雇用が安定していれば、若い人も入ってくる。若い人の雇用を優先していくことが必要だと思います。

住宅については、毎年、公営住宅を建設していますが、今年度については国の予算の関係から1棟2戸しか整備できない状況で、今後は民間業者の力も借りながら、住宅を確保していく必要があると考えています。雇用の問題は、町内にある民間会社が新しく正社員だとか契約社員を雇う場合に補助金を出すなど金銭的な支援をしています。正社員だと年額36万円を3年間ということですね。それをきっかけに正社員となっていたら雇用が拡大につながるということをやっています。

◆人口問題については、結婚・出産・子育てが3つセットに



現在のところ、一般の方からご意見をいただき、町としてどこへ向っていくのかその方向性、具体的な政策について、どう推進していくのかを含めて検討したいと考えています。目標ですが10月中には羽幌町としての戦略を打ち出し、町民の皆様に対し周知したいと考えています。みなさんの意見を含め、基

本的な目標とか方向性について仕上げていく予定で考えています。

■その他のご意見、ご質問など

◆ハートタウンはぼろの検証について、検証は進めてください。ただ、内容について、もっと精査すべき必要がある。町政懇談会があるから、その時の意見も聞きながら、拙速になることなくやっていただきたいです。それを受けて町は今後どのように対応していくのか。

ハートタウンの今後については、議会側は、(6月議会)初日の定例会終了後、特別委員会で検証等について説明をさせていただきました。検証については内部調査では甘いとみられるため、外部の専門家をお願いをした方がいいという考え方になりましたので、6月に向けて相談し、進めてきました。外部の専門家からいただいたものを、出せるものは出して、議員から必要なものは説明を受けたり、ご意見をいただいでいくと考えております。議会側としては、その(検証)内

容についての説明が足りないというのと、(費用が)高いとそれから(説明から)一日ですぐ議決というのは乱暴だということ、(検証に関する補正予算が)否決になりました。今後については、同じ内容でという訳にはいかないのか、どこを詰めたいのか、今、検討している最中で、また、専門的な機関とも協議、検討しながら進めていきたいと思っています。



◆羽幌町として(農地の)大型区画圃場は考えていないのか。今後、息子たちが農業をやっていく場合、10年後20年後を考えると、辞めていく人がいても、抱えている農地は満杯状態で引き受けることが限界にきている。その時まで、

国の事業で大型区画圃場にしておけば、個人で30〜50町クラスでできるようになる。

事業として内容 事務作業、受益者の負担が大きい。行政としては農業者のみなさんの総意として一つに固まって、農協や土地改良区とも相談し協力し合ってやっていくというような気構えがないと進めることは難しい。



◆羽幌のふるさと納税はどうなっている？

4月から返礼品事業を始めさせていただきまして、4月5月も若干額は伸びました。6月からふるさと納税の返礼品を扱っているホームページにうちの町で扱っている返礼品を載せたり、寄附金をイン

ターネットで寄付ができる簡単な寄付の仕方を載せたこともあり、6月末で500万くらいの寄附金をいただいています。平成20年度からこの制度を始めまして、昨年度未まででいただいた1千万弱の寄附だったのですが、7月に入ってから毎日寄附が入ってきている状況で、この流れでいきますと、だいたい今年度5千万弱の寄附が集まるのではないかなと予想をしているところです。

町政懇談会にご参加いただいたみなさん、たくさんの貴重なご意見ありがとうございました。市街地区町政懇談会での意見交換の主な内容は、羽幌町ホームページに掲載する予定です。

お問い合わせ

地域振興課広報広聴係

☎ 68・7013 (課直通)

し尿処理に関する説明会を開催しました

苫前町、羽幌町、初山別村の3町村で進めている「汚水処理施設共同整備事業(ミックス事業)」に伴い、今後のし尿処理方法や収集料金の考え方に理解をいただくため、説明会を開催しました。ご参加いただいたみなさんからは、貴重な意見や要望をいただきました。ありがとうございました。

【町からの説明内容(主旨)】

- ▶ し尿・浄化槽汚泥は羽幌浄化センターで下水と一緒に処理する。現在、浄化センターへ流入するために異物除去や濃度を調整する「前処理施設」を建設中で来年4月に供用開始予定
- ▶ し尿・浄化槽汚泥を投入することにより羽幌浄化センターでの処理量が増え、電気代や薬品代などの維持管理経費も増加。収集運搬経費と浄化センターで増加する維持管理経費の一部をし尿汲み取り世帯に負担いただく考えで、下水道接続区域内にお住まいのし尿汲み取り世帯には、下水道基本料金と同程度の負担をお願いしたい。
- ▶ 1リットルあたりのし尿汲み取り単価は現行で7.25円。平成28年4月から段階的に引き上げ、平成31年4月からは下水道に接続できる地域で11.85円、原野地区は9.05円、離島地区は9.90円としたい。
※この金額は現在、議会と協議中であり、正式に決定した単価ではありません。

質問 具体的にどのくらい料金が上がるの？

世帯構成や便槽の大きさによって異なりますが、例えば年間1万円支払っている世帯でだいたい6千円上がる計算になる見込みですが、所得に応じて軽減制度を設ける予定です。

質問 し尿収集料金は苫前町や初山別村も上がるの？

料金設定は各町村の考えもあり、それぞれで検討されています。

質問 下水道料金と汲み取り料金の差はどのくらいあるの？

下水道基本料金が年間17,280円。し尿汲み取り料金は平均で年間10,578円なので、下水道接続世帯のほうが約1.6倍多く支払っていることになります。

質問 下水道の接続が進めば料金は下がるのか？

下水道処理施設の維持管理費に対し負担いただく世帯が増えるので、可能性としては考えられます。

質問 離島地区も市街地区(下水道整備区域外)と同じくしてもらえないか？

離島地区は輸送費用の関係上、負担増となっておりますが、持ち帰って検討します。

※し尿収集料金は、説明会で寄せられた意見や要望を踏まえ今後さらに検討し、議会との協議を経て最終的に決まります。決まり次第、広報はぼろや町ホームページでお知らせします。

☎ お問い合わせ 町民課環境衛生係 ☎ 68-7003 (課直通)